温室効果ガス排出削減計画

氏(法人	主																
							 -	〒 701-0165									
名 四陽連 「四陽連 「四陽連 「四陽連 「四陽連 「四陽 「四陽 「								岡山市北区大内田822-2									
	/\			1	25 H 4 4 K 11 1 M 2	- N NIL											
主たる業種 ^{分類} コード 44 業種名: 道路貨物運送業																	
事業の 概 要	トラッ	ラック運送事業及び倉庫業															
	番号			工場等の名称				所 在 地									
	1	本社						岡山市北区大内田822-2									
県内の	2	水島支店						倉敷市松江2丁目9-7									
主な	3	水島インター倉庫						倉敷市曽原928-5									
工場等																	
				· · · · · · · ·													
特定事業者 ☑ ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 ☑ ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 □ ③C0₂換算3,000t以上											-						
の該当要	14 (•1	場等の	D数	3	所	Þ	車両台	数(2	該当(の場	合)	102	2	台)		
計画期間	間		平成	28	年度	\sim		平成	30	年	度	(3	箇年	F度)		
削減目		ずれ	/ _	総排出量	基準	目標削	減	率	目標	20%以上	20~	15% 15	~10% 10	~5%	5%未満		
日1798 口 1	テーを	選択		原単位基	準	5.0		%	区分				(C			
温室効果ガス 基準年度(平成					27 年度)				目標年	度(平	龙成	30	年度)				
排出量				_	4, 966	t CO ₂	4, 717 t CO ₂										
		号		工場	景等の名称			基準年度(平成 27 年度)の排出量									
		① 本社						4, 177 t CO ₂									
基準年度								678 t CO ₂									
主な工場 の排出量		③ 水島インター倉庫							111 t CO ₂								
									t CO ₂								
	<u> </u>								t CO ₂								
571			(HH)		-lass L adda	Lieballe let an		> U.		>				t (O_2		
※ 「計					度以内で特定を持た。		定	める期	間を記			. 10 HE	III. 旦 。				
(原単位基 の削減目標	:準								基準年	<u>原単位</u> 達	.∃/č	. 9 19Fi	<u>山里</u> 目標 ^在	E度			
選択した場																	
に記入)								CC	$O_2 / ($)	C	02 / ()		
(該当事業									•					•			
ベンチマーク対象事業の名称					ベンラ	ベンチマーク指標			関連数	(祖(平	乙成	27	年度)	達成	戈率 (%)		
指標の状況																	
【目標削減率設定の基本的な考え方】																	
対策案の確実な実施による																	

【目標削減率達成のための推議	進体制】
組織体制 責任者:本社管理語	郊長 担当部署:本社業務課
【排出量削減のためのこれまで 工場等の名称	での王な取組 】
<u>工物</u> サッカル	・乗務員へのエコドライブ運転指導。
	・待機中、駐車時のエンジン停止指導。・省エネ車両への切り替え。・不要箇所の節電。・事務所内空調温度限度設定表示。
	達成するために実施する措置】
工場等の名称・全社	措置内容 ・乗務員へのエコドライブ運転指導。
	・待機中、駐車時のエンジン停止指導。 ・省エネ車両への切り替え。 ・省エネ運転の更なる強化。 ・デジタルタコグラフ導入による省エネ運転管理の推進。 ・不要箇所の節電。 ・事務所温度設定 冷房28℃ 暖房18℃
【森林保全等吸収源対策への】	<u> </u>
県内で の取組 無	
その他無	
【再生可能エネルギーの導入	計画】
県内で の取組 無	
その他無	
【その他特記事項】	
グリーン経営における今期目 ①燃料消費率1%改善	票への取組み

- ②燃料消費量1%削減